入院のご案内



Toda Medicalcare Group
戸田中央メディカルケアグループ

医療法人社団東光会　北総白井病院

所在地：〒270-1431　千葉県白井市根 325-2-1
TEL：047-492-1001　FAX：047-492-1122
URL：https://hokusoushiroi-hp.tmg.or.jp/

目　次

1. 当院の理念/基本方針

2. 患者さまの権利と責務

3. 個人情報の取り扱いについて

4. 医療相談窓口について

5. 入院前手続きについて

6. 入院の準備

7. 入院までのお願い

8. 安全な入院生活を送っていただくために

9. 設備一覧/院内フロア案内・病棟について

10. 入院中に守っていただきたいこと

11. 面会について/駐車場の利用・駐車料金について

12. 退院の流れ/会計について/入院費用について

13. 証明書・診断書発行について/特別療養環境に関する事項

14. 限度額適用認定証について

15. アクセス/併設医療機関のご案内

当院の理念

誠意と信頼で愛し愛される病院

基本方針

1. 地域住民にとって身近で頼れる病院
2. 高齢者医療と地域包括ケアの推進
3. 救急・慢性期・在宅をバランスよく担う
4. 職員が誇りを持って働ける環境づくり
5. 経営の安定と持続可能な病院運営

患者さまの権利

1. 良質な医療を受ける権利
   患者さまには、安全で適正な医療を公平・平等に受ける権利があります
2. 情報を得る権利
   患者さまには、全ての自己情報を知る事と十分な説明を受ける権利があります
3. 自らの意思で決定する権利
   患者さまには病院・医師・治療法について選択・拒否・変更する権利があります
4. プライバシーが守られる権利
   患者さまには、医療の過程で得られた個人情報について保護される権利があります
5. 尊厳が保たれる権利
   患者さまには、個人の人格・価値観が尊重される権利があります
6. 自由に意見を述べる権利患者さまには、医療に関する異議や要望などを自由に述べる権利があります

患者さまの責務

1. 適切な医療を受けるため、御自身の健康状態等、必要とされる情報を可能な限り正確に医療提供者に伝える責務があります。
2. 医師から情報提供と説明を受けた上で、診断・治療方針の決定について、自らの意思を明らかにする責務があります。
3. ご自身の治療に必要な診療上の指示と院内のルールを守る責務があります。
4. 病院の快適な療養環境を維持する責務があります。

個人情報の取り扱いについて

当院では、患者さまの個人情報に十分に配慮し、適切な管理に努めています。

当院では、入院患者さまに関する電話でのお問い合わせにはお答えしておりません。

事故防止の観点により病室入口に個人名表示を漢字で表示させていただくことを原則としております。ただし、ご希望がある場合は、表示しない対応も可能です。

安全管理のためベッドに個人名表示をさせていただいております。また、入院は患者さま全員にバーコード付きリストバンドを装着していただきます。

外来では受付番号でお呼びしております。

点滴、注射、輸血、検査、処置等などを行う際は、患者さまと一緒にお名前、生年月日を確認いたします。ご協力をお願いいたします。

患者さまの個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、利用目的の範囲を超えて個人情報を利用することはありません。

◎患者さまの同意を得た場合
◎個人を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
◎法令等により提供を要求された場合

当院は、法令の定める場合を除き、患者さまの許可なく、その情報を第 3 者に提供いたしません。
当院は、個人情報を下記の目的に利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。

【個人情報利用の目的】

- 医療提供
- 診療費請求のための事務
- 当院の管理運営業務
- 企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知
- 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
- 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- 当院内において行われる医療実習への協力
- 医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究
- 外部監査機関への情報提供

個人情報の取り扱いについてご不明な点がございましたら、お気軽に相談窓口までお申し出ください。

医療相談窓口について

患者さまやご家族が安心して療養できるよう、さまざまなご相談をお受けしています。

☐ 医療保険・介護保険・福祉サービスについて知りたい

☐ 病気や治療、療養生活に不安がある

☐ 退院後の生活に不安がある

☐ 退院先の施設やサービスを探したい

☐ 診療や検査について相談したい

☐ セカンドオピニオンについて知りたい

☐ 医療費や社会制度について相談したい

☐ 医療安全に関する意見や相談をしたい

☐ 苦情や要望を伝えたい

当てはまることがありましたらお気軽に 1 階の『患者相談窓口』へご相談ください。

医療ソーシャルワーカー、退院支援担当がご相談を伺い、医師や看護師、リハビリスタッフ、管理栄養士などと相談し、必要に応じて地域の関係機関や専門の相談機関をご紹介いたします。

受付時間

月～金 9:00～17:00　土 9:00～13:00

場所：1 階窓口（1階正面受付、右横奥に医療相談室があります。）

※秘密厳守致します。

※ご相談の内容によっては後日改めてご返答となる場合がございます。ご了承ください。

【入院前手続きについて】

入院の日が決まりましたら、1階入院受付にてお手続きを行わせていただきます。

事前準備していただくもの	チェック
マイナンバーカード又は資格確認証	☐
印鑑	☐
退院証明書（過去 3 ヶ月以内に入院されていた患者さま）	☐
各種医療証 （特定疾患受給者証、介護保険証等）	☐
記入していただくもの	**チェック**
入院誓約書	☐
入院についての自己申告書	☐
個人情報に関する確認書	☐
自費項目同意書	☐
CS セットR申込書（病衣、おむつ等）	☐
その他同意書・問診票がある場合	☐

衣類・おむつについて

当院では、「院内外の感染予防」「患者さま、ご家族の利便向上」「看護ケアの向上」を目的として CS セットRをご準備しております。

廃棄物処理・衛生管理・吸水性機能管理上の観点から患者さまの安全を考慮し**おむつの持ち込みを禁止させていただいております。**入院中はすべて病院指定のおむつを使用していただき適切な管理のもとで提供させていただきます。

詳しくは別紙の「CS セット R のご案内」をご参照ください。

【入院の準備】

●:CS セット R に含まれています

ご用意いただく物品リスト		CS セット	チェック
洗面用具	タオル・バスタオル	●	
	歯ブラシ・歯磨き粉	●	
	コップ	●	
	くし	●	
	ひげそり(電動)・充電器(ひげそり、携帯)		
	入れ歯・補聴器・眼鏡・コンタクト等保管ケース		
衣類他	寝巻・下着・靴下	●	
	はきもの(滑りにくく、かかとが覆われた履物) [転倒転落予防について]をご確認ください		
	ティッシュペーパー	●	
	羽織るもの(冬期)		
薬	現在服用・使用されているお薬 (点眼薬、貼り薬、塗り薬)お薬手帳		
その他	普段使用している歩行補助具(杖・押し車など)		
	時計(時間が分かるもの)		
	マスク・筆記用具		
	イヤホン	●	

※持参された物品にはご記名をお願いいたします
※身の回りの品は、備え付けの床頭台に納まる程度にしてください。

【入院までのお願い】

- 手足の爪は短く切り、ネイル（マニキュア・ジェルネイルなど）は事前に除去してください。
- 指輪・ピアスなどのアクセサリー類は、入院までに外しておいてください。
- 入院当日に絶飲食の指示がある場合は、必ずお守りください。
- 現在内服中のお薬がある方は、お薬手帳とあわせてご持参ください。
- 入院前に発熱や風邪症状など体調不良がある場合は、事前にご連絡ください。
- 多額の現金や貴重品の持参はご遠慮ください。
- 入院当日は、指定された時間までにご来院ください。






⊘喫煙は治療の妨げとなり、回復を遅らせる原因となります。また、手術中・手術後に危険な状態を引き起こす可能性があることが報告されています。入院前から禁煙にご協力をお願いいたします。

⊘アルコール摂取は控えてください。
毎日飲酒されている方は、手術後などに「せん妄」を起こしやすくなることがあります。一方で、急激に飲酒量を減らすと、発熱・血圧異常・不整脈などの症状が出る場合がありますので、無理のない範囲で徐々に減らしていただくようお願いいたします。



【安全な入院生活を送っていただくために】

(1)1日の入院のスケジュール　規則正しい生活を心がけましょう



(2)お食事について

入院中のお食事は病状に応じて提供しております。持ち込みを希望される場合はスタッフまでお声かけください。お食事を楽しんでいただくため、常食の方は昼食を選択メニューとさせていただいております。

週1回配膳時に選択用紙をお配りしますので、記入していただき下膳時にお出しください。食器以外の物(コップ、入れ歯、ごみ等)の返却はご遠慮ください。

所得区分		令和8年５月31日まで	令和8年6月１日から
70 歳未満	70 歳以上		
区分ア	現役並みⅢ	一食につき510円	一食につき550円
区分イ	現役並みⅡ		
区分ウ	現役並みⅠ		
区分エ	一般		
区分オ	低所得Ⅱ	一食につき240円	一食につき 270円
	低所得Ⅰ	一食につき110円	一食につき130円

(3)シーツ交換について

週１回シーツ交換します。

シーツ交換前に、出来るだけベッドの上の私物を片付けてくださるようご協力をお願いします。

(4)シャワー・入浴について

入浴には主治医の許可が必要です。入浴できない方は看護師が身体をお拭きします。主治医の許可を得たうえで指定された日時にご入浴ください。

(5)病室・病棟の移動について

患者さまの病状により、病室・病棟を移動していただく場合がありますのでご協力をお願いします。

(6)私物管理について

義歯・眼鏡・補聴器等は、自己責任のもとで管理をお願い致します。万一紛失した場合、当院では責任を負いかねます。義歯・眼鏡・補聴器等は、検査・手術等に伴って着脱することがあります。
それぞれの保管ケースを必ずご持参ください。

(7)入院中の他医療機関への受診について

入院中(外出・外泊含む)は、他医療機関の受診や家族が代わりに薬の処方を受け取る事は認められておりません。他医療機関を受診予定の場合は、必ず主治医に**お伝えください。受診費用が自費負担になる場合がございます。**

(8)貴重品の持ち込みについて

紛失、盗難の恐れがありますので、貴重品及び必要以上の現金の持ち込みはご遠慮ください。床頭台に鍵付き引き出しがありますのでご利用ください。
貴重品の紛失・盗難等については、当院は一切の責任を負いかねます。
床頭台の鍵はなくさないようにご注意ください。万が一紛失された場合は弁償となります。(5,500 円)

(9)付き添いについて

原則、付き添いは不可とさせていただいております。
ただし、病状などにより、医師が必要と認めた場合はご家族の付き添いが許可されます。

(10)外出・外泊について

外泊については、**原則 1 泊 2 日以内**とさせていただきます。外出、外泊をする場合は、主治医の許可(外出・外泊申請書兼許可書)が必要です。希望する場合はお早めに医師又は看護師にご相談ください。また、外出・外泊に出られる時、病棟にお戻りの際は必ずナースステーションへお立ち寄りください。

(11)訪問歯科・移動美容室について

訪問歯科、移動美容室(2,500 円)のご利用希望がある方は看護師へご相談ください。

(12)非常時の対応について

災害時には病院職員の誘導に従って行動ください。
病室に避難経路があります。非常口や避難階段の場所をご確認ください。
非常時には、エレベーターは使用せず階段をご利用ください。

【設備一覧】

設備名	場所	料金・注意事項等
テレビ・冷蔵庫	各床頭台	カード購入場所　3階・4階 1枚：1,000円＝700分 冷蔵庫：100円分/24時間 テレビ：70分（100度数）相当 ※テレビカードが必要です。 ※残数のご精算は1階自動精算機横にテレビカード精算機がございます。 ※テレビを見る際はイヤホンを使用し、他の患者さまの迷惑にならないようご配慮ください。
電子レンジ		各階デイルーム
インターネット		フリーWi-Fiをご利用いただけます。※パスワードは各病棟の掲示板をご確認ください。

【院内フロア案内・病棟について】

院内フロア案内

5F	・障害者病棟　東501－508 / 西501－511
4F	・急性期一般病棟　東401－408 / 西401－411
3F	・地域包括ケア病棟　東301－308 / 西301－311
2F	・健康管理センタ　・管理部門　・リハビリテーション　・手術室
1F	・総合受付 ・外来　・救急外来　・放射線科　・検査科　・薬剤科　・栄養科 ・売店

※当院にはＡＴＭは設置しておりません。ＡＴＭをご利用の場合は近隣のコンビニエンスストア、銀行をご利用ください。入院中の患者さまがご利用の場合は外出許可が必要となります。

※売店営業時間：平日 8:00～14:00　土曜日　8:00～13:30

3階　地域ケア病棟・・・急性期の治療を終えて、在宅復帰を目指す患者さまを対象に、リハビリテーションや退院後の生活支援、準備などを総合的に行います。入院期間は、最長で 60 日間と定められています。入院費用は「地域包括ケア病棟入院料」として 1 日あたりの定額制になっており、治療内容によって加算される場合もあります。

4階　急性期一般病棟・・・病気やけがになった直後の患者さまが、点滴・手術・検査など集中的な治療を行い、早期回復を目指します。当病棟の入院医療費は、基本となる入院料に加え、投薬、注射、検査、画像診断、処置、手術など、医療行為ごとに計算する「出来高算定方式」を採用しています。入院期間や病状、治療内容によって医療費は異なります。

5階　障害者病棟・・・重度の意識障害、脊髄損傷による重い肢体不自由のある方、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症（ALS）などの神経難病を患う方など、長期的な治療や特別なケアを必要とする患者さまが入院する専門病棟です。

【入院中に守っていただきたいこと】

（1） 郵便・宅配便などについて

入院中に、郵便・宅配便を患者さま個人宛で病棟へ送付することはご遠慮ください。

（2） 暴言・暴力・迷惑行為禁止

飲酒、喫煙、無断外出・外泊、賭けごと、ハラスメント、暴力などで他の患者さまや職員の迷惑となる場合、または診療行為に支障をきたす行為があった場合、退院していただく場合があります。あらかじめご了承ください。

（3） 写真撮影等の禁止

当院では、無許可での写真・動画の撮影（カメラ・スマートフォン・ビデオ等）を禁止しています。

（4） 持込禁止

ナイフ・ハサミ・カミソリ・縫い針などの刃物類・アルコール類・電気ケトル・ヒーター・ライター・マッチ等の火気類の持ち込みは固く禁止しております。

（5） 病室内外の医療器具について

カーテンや点滴スタンドなど医療機器に物を掛けたりしないようお願いします。
故意または重大な過失により病室内外の器具を破損された場合は、修理費等をご負担いただくことがあります。

（6） 携帯電話のご使用について

院内では、マナーモードに設定のうえ、ご使用ください。
病室内での通話はご遠慮いただき各病棟デイルーム及び西側、東側廊下突き当たりにてご利用ください。
手術室や検査室、医療機器付近での使用はお控えください。

（7） 喫煙・飲酒について（敷地内禁煙・院内禁酒）

当院は受動喫煙対策義務を定めた健康増進法（健康増進法第 25 条）を受け、「病院敷地内は全面禁煙」としております。電子タバコ・加熱式タバコを含め、喫煙はご遠路下さい。
また入院中の飲酒については禁止といたします。

（12） 職員へのお心づけ（謝礼・贈り物）は、固くお断りしております。

［転倒・転落予防について］

入院により、慣れない環境である事により、普段なんでもない動作でも、つまづいたり、ふらついたりする場面がよく見られます。筋力・体力の低下から、予想以上に転びやすい状況になります。ベッド周りや廊下など歩行する際、スリッパやサンダルでの履き物では、非常に滑りやすく危険です。転び方等により、中には、骨折に至る場合があります。
院内では、基本的には、履き物は**運動靴**でお願いしています。
ナースコールを使用するよう看護師より指示がある場合は、ご理解とご協力をお願いいたします。



当院では、安全に入院生活を送っていただくために、患者さまとご家族を含めて、転倒・転落の防止に努めて参ります。

転倒・転落が起こりやすい状況

≪患者さま側の要因≫

- 病状の理解が不十分で、自ら動いてしまった時
- 入院から認知機能が悪化した場合
- 運動機能障害・麻痺等により立ち上がりでふらつきが起きた場合
- 足腰の筋力が低下している場合
- 遠慮してナースコールを押さなかった場合



≪環境の要因≫

- 夜間病室が暗く周りが見えにくい場合
- 床に物が置かれている、濡れている床や滑りやすい床
- スリッパ、サンダルなど転倒しやすい履き物
- 固定が悪いものに（オーバーテーブル・カートなど）つかまった場合





病院で転ばないために

入院時、どれくらい動けるか動作の確認をします。転倒・転落の危険性が高い患者さまにのリストバンドには赤マーク  を付け、職員が分かるように周知し、付き添うようにしております。

転倒予防の心がけ

【ベッド上では】

- ベッドの上に立たないようにしましょう
- 身をのりだして、柵にあるものや床に落ちたものをとらないようにしましょう
- ベッドの高さは低くしましょう

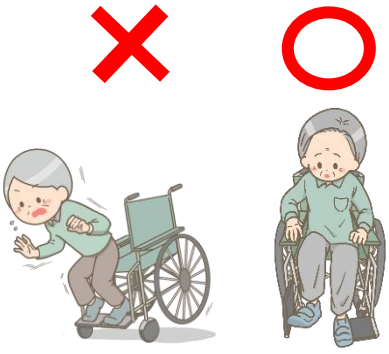


【立ち上がる時は】

- ベッドテーブルや点滴台などを支えに立ち上がらないようにしましょう
- カーテンにつかまって立たないようにしましょう（カーテンは取れやすくなっています）
- 床が濡れている時は、その上にのらないでおきましょう
- ふらつきがあるなど不安がある場合無理をせず看護師を呼びましょう

【車いす使用時は】

- 乗り降りの前には必ずブレーキがかかっていることを確認しましょう
- 立ち上がる時には足のペダルを上げましょう



【夜間トイレに行く時は】

- 電気をつけて移動しましょう
- 夜間ふらつく時、不安がある時には看護師を呼びましょう
- なるべく消灯前にトイレを済ませましょう
- 眠剤を飲む前にトイレを済ませましょう
- トイレ介助が必要な方には声かけをさせていただく場合があります

【ご家族の方へ】

患者さまが不安やせん妄（思わぬ行動をとること）により、転倒・転落事故の危険性が高まる場合は、患者さんの気持ちが落ち着くよう、面会の機会を多くするなど、ご家族の協力をお願いすることがあります。

転倒された場合は、ご家族に連絡させていただきます。

※（院内医療安全規程により、医師の指示にて頭部 CT や打撲部位のレントゲンなど検査を行う場合があります。受傷後の頭部の外傷性出血の有無、骨折等の有無を確認するためです。）

患者さまの安全な入院生活のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

[せん妄]

「せん妄」とは？

身体の不調、入院・手術による環境の変化、新しい薬が身体に合わない、などの原因で意識が混乱することです。入院している患者さんの 20～30%にみられる症状です。精神病や認知症になったわけでなく、適切な治療を行えば多くの方は回復すると言われています。

せん妄になると・・・

せん妄は突然発症し、一日の中でも調子の良い時間と悪い時間があります。予測できない行動をとることがあり、転倒による怪我や、治療に必要なチューブを抜いてしまうなど、ご本人にとって危険な状態になることがあります。

せん妄になったら・・・

せん妄はもともとの病気と密接に関係しています。まずは、病気の治療が大切です。
その上でせん妄の症状を改善するために、次のことを行います。

- **興奮を鎮めて夜に良く眠れるお薬の使用**
- **感染症や酸素不足、水分不足の治療**
- **痛み・息苦しさ・発熱などの緩和**
- **昼夜のリズムの改善**
- **普段の環境に近づける工夫**
- **治療に必要なチューブ類の保護、転倒・転落による怪我等を防ぐための対策（センサーマットの設置、ベッドの高さを低くするなど）**



せん妄の予防のためにできること　〓ご家族の方へ〓

- メガネ、補聴器、なじみの物（時計など）、落ち着くもの（家族写真、手紙）や趣味の物（本、新聞、ラジオ）などをお持ちください。
- つじつまが合わないことを言っても、無理に正さず、落ち着いた声掛けをお願いします。
- 症状が出る夜間、ご家族の声を聞き安心することがあります。電話などでご協力をお願いする場合があります。
- その他、分からないこと、心配などありましたらご相談ください。

［肺血栓塞栓症］

肺血栓塞栓症とは、肺の血管に血のかたまり（血栓）が詰まって、突然、呼吸困難や胸痛、時には心停止をきたす危険な病気です。長時間飛行機に乗った際に起きることもあり、「エコノミークラス症候群」と呼ばれています。肺血栓塞栓症は、太ももやふくらはぎの筋肉の層にある静脈（下部深部静脈）に血栓ができ、その血栓が何らかの拍子に肺に到達して発症します。
血栓ができる主な原因は足の血流が悪くなることで、入院患者さまや手術後の患者さまは血栓ができやすくなります。

肺血栓塞栓症を予防する為に

- 下肢の深部静脈の流れを促進するために座ったり、横になった状態で積極的に足首を上下に動かしましょう。
- 弾性ストッキングの着用
  下肢の深部静脈の流れを促すために足先から太ももにかけて徐々に圧迫が弱まる特殊なストッキングを履いていただきます。
- 足や下腿への圧迫ポンプ装備：足や下腿に巻いたバッグに継続的に空気を送り込み圧力を変化させます。
- 抗血栓剤投与：血液を固まりにくくする薬を使用して血栓の発生を予防します。
  副作用として出血しやすくなることがあります。



［褥瘡（床ずれ）について］

- 褥瘡とは・・・褥瘡（床ずれ）は、同じ姿勢が続くことで皮膚やその下の組織が圧迫され生じる傷です。
- 褥瘡ができやすい方・・・寝たきりや体を動かしにくい方、長時間同じ姿勢で過ごす方、食事が少ないなど栄養状態が低下している方は、褥瘡ができやすくなることがあります。
- 当院での取り組み・・・入院時褥瘡リスクを評価し、患者さまの状態に合わせて適切なマットレスを選択・使用し、褥瘡の予防に努めます。

［便秘］

臥床時間が長くなる入院生活では、原疾患による身体状態の変化に加え、入院環境、ストレスなどにより排便習慣が乱れやすくなります。入院前に比較して便の回数が極端に少ない場合や、腹部の不快感膨満感（ぼうまんかん：膨れた感じ）、腹痛・吐き気、嘔吐（おうと）などの症状がある場合は看護師にお伝えください。

【感染予防対策】のお願い

北総白井病院では、感染対策の遵守に勤めていますが、感染症の原因となる病原微生物は目に見えないため感染経路が特定できない感染症が病院内で拡がる場合があります。
見えない病原微生物から患者さまを守るため、患者さまご自身・面会の方々に感染予防策を実施していただくようお願いいたします。

［マスクの着用について］

- 病院内では不織布マスクの着用が必要です。入院時に持参していただくようお願いいたします。
  ＊CS セットでもマスクを購入できます。希望の方はスタッフまでお申し込みください。
  感染症にならないために、病院内（廊下やデイルーム、外来など）は、風邪症状がなくても不織布マスクの着用をお願いいたします。
- 同室の方や病院スタッフと会話をする場合は、不織布マスクの着用をお願いいたします。

［手指衛生について］

- 感染症にならないために、食事前やトイレ使用後、病室に入る前には手指のアルコール消毒または石鹸・流水で手指の清潔を心掛けてください。

［感染を広げないために］

- 院内感染が発生した（疑われる）場合や感染対策の強化が必要な場合に、鼻腔や咽頭、便などの検査をさせていただくことがあります。
- 状況によっては、感染拡大防止のため病室を移動したり、スタッフがガウン・エプロン・手袋などの防護具を装着しケアする場合があります。



【面会について】

曜　日	時　間
平 日 ・土日祝	感染状況により変更になる場合がございます。 ホームページおよび院内掲示物をご確認ください。

当院では下記の通りお願いしております。

●面会は1回につき 4 名までとさせていただきます。
●面会者に発熱や下痢・嘔吐など症状がある場合は、面会はご遠慮ください。
●面会時は必ずマスク着用のうえ 1 階受付窓口で申込書の記入をお願いいたします。
※マスクが着用できないお子様はスタッフにご相談ください。
※面会の際、検査やリハビリテーションなど医療行為が優先となりますのでご了承下さい。
ご不明な点がございましたら病院にお問い合わせください。

【駐車場の利用・駐車料金について】

駐車場での事故・盗難について当院は一切の責任を負いかねます。
有料駐車場（条件付き無料処理あり）が262台あります。
出庫方法・支払いにつきましては、院内掲示又は駐車場内看板をご確認ください。

30 分未満の場合	無料
30 分経過した場合	お見舞いの方　60 分　200 円
最大料金	駐車後 24 時間　　1,000 円

【退院の流れ】

① 主治医より退院許可が出ます。

↓

② 退院日時を調整します。

↓

③ 退院時の説明(お薬・生活上の注意点など)を行います。

↓

④ 会計終了後に退院となります。

【会計について】

入院費のお支払いは1階受付にて現金またはクレジットカードで対応させていただいております。

対応時間 ： 平日 9:00～17:00

土曜日(祝日を除く)9:00～13:00

※原則、医療費の支払いは当日一括払いとなります。
尚、患者さま・ご家族の都合で日・祝日退院になった場合は休み明けに退院手続き及びお支払いになります。

【入院費用について】

・当院の入院費は月末締めとなっております。

・請求書は翌月の 15 日以降に発行しております。(請求書の発送や電話連絡はしておりません。)

・請求書発行から 1 週間以内に 1 階入院会計窓口にてお支払いください。

※月の途中で退院が決定された場合は退院時にお支払いとなります。
※領収書は税金の医療費控除などで必要となる場合もございますので大切に保管してください。
領収書の再発行は出来ません。

・金額に関するお問い合わせは毎月 15 日以降にお電話または入院窓口でお声掛けください。

・お支払いがされていない場合は月末に病院よりご連絡させていただく場合がございます。

【証明書・診断書発行について】

入院中の証明書・診断書を希望される方は１階受付にお申し付けください。

（月曜日～土曜日　8:30～17:00）

【特別療養環境に関する事項】

個室料金（消費税込み）・・・1 日につき（0 時　～　24 時）

名　称	部屋	価格（10%税込）	その他
西301・西302	1名	¥14,000	テレビ・鍵付ロッカー・小机・椅子・シャワー・トイレ
西401・西402	1名	¥14,000	テレビ・鍵付ロッカー・小机・椅子・シャワー・トイレ
西408	1名	¥12,000	テレビ・鍵付ロッカー・小机・椅子・トイレ
西501・西502	1名	¥14,000	テレビ・鍵付ロッカー・小机・椅子・シャワー・トイレ
西508	1名	¥12,000	テレビ・鍵付ロッカー・小机・椅子・トイレ
東301	2名	¥6,000	テレビ・鍵付ロッカー
東401	2名	¥6,000	テレビ・鍵付ロッカー
東501	2名	¥6,000	テレビ・鍵付ロッカー
東308・西303	4名	¥1,100	仕切り有り、別室と異なる ベッド、ベッドサイドテーブル、マットレス使用
東405・東406 東407・東408・西403	4名	¥1,100	仕切り有り、別室と異なる ベッド、ベッドサイドテーブル、マットレス使用
東508	4名	¥1,100	仕切り有り、別室と異なる ベッド、ベッドサイドテーブル、マットレス使用

※当該病室の病床には、収納設備、照明、小机と椅子等の設備が完備されています。
当該、特別の療養環境室の入室を希望される場合は、職員にお申し出ください。しかしながら、入院状況により、ご希望に添えない場合がございます。その場合は、空室となり入室可能となった場合に、再度、入室のご希望のご意向を確認いたします。入室に際しては、職員がご説明いたしますので、同意書に署名をお願いいたします。
また、当該病室に患者様の同意なしに入室した場合や病状により個室入室を医師が指示した場合は、特別の療養環境の料金（差額ベッド代）を徴収いたしません。

【 限 度 額 適 用 認 定 証 に つ い て 】

70歳未満の方の区分

所得区分	自己負担限度額	多数該当
① 区分ア （標準報酬月額83万円以上の方） （報酬月額81万円以上の方）	270, 300円＋（総医療費※1－901, 000円）×1%	140, 100円
② 区分イ （標準報酬月額53万～79万円の方） （報酬月額51万5千円以上～81万円未満の方）	179, 100円＋（総医療費※1－597, 000円）×1%	93, 000円
③ 区分ウ （標準報酬月額28万～50万円の方） （報酬月額27万円以上～51万5千円未満の方）	85, 800円＋（総医療費※1－286, 000円）×1%	44, 400円
④ 区分エ （標準報酬月額26万円以下の方） （報酬月額27万円未満の方）	61, 500円	44, 400円
⑤ 区分オ（低所得者） （被保険者が市区町村民税の非課税者等）	36, 900円	24, 600円

※1総医療費とは保険適用される診察費用の総額（10割）です。
※2療養を受けた月以前の1年間に、3ヵ月以上の高額療養費の支給を受けた（限度額適用認定証を使用し、自己負担限度額を負担した場合も含む）場合には、4ヵ月目から「多数該当」となり、自己負担限度額がさらに軽減されます。
「区分ア」または「区分イ」に該当する場合、市区町村民税が非課税であっても、標準報酬月額での「区分ア」または「区分イ」の該当となります。

70歳以上75歳未満の方の区分

被保険者の所得区分		自己負担限度額	
		外来（個人ごと）	外来・入院（世帯）
①現役並み所得者	現役並みIII （標準報酬月額83万円以上で高齢受給者証の負担割合が3割の方）	270, 300円+（総医療費-901, 000円）×1% ［多数該当：140, 100円］	
	現役並みII （標準報酬月額53万～79万円で高齢受給者証の負担割合が3割の方）	179, 100円+（総医療費-597, 000円）×1% ［多数該当：93, 000円］	
	現役並みI （標準報酬月額28万～50万円で高齢受給者証の負担割合が3割の方）	85, 800円+（総医療費-286, 000円）×1% ［多数該当：44, 400円］	
② 一般所得者 （①および③以外の方）		22, 000円 （年間上限216. 000万円）	61, 500円 ［多数該当：44, 400円］
③ 低所得者	II （※3）	11, 000円 （年間上限96. 000万円）	25, 700円 ［多数該当：44, 400円］
	I （※4）	8, 000	15, 700円

※3被保険者が市区町村民税の非課税者等である場合です。
※4被保険者とその扶養家族全ての方の収入から必要経費・控除額を除いた後の所得がない場合です。
現役並み所得者に該当する場合は、市区町村民税が非課税等であっても現役並み所得者となります。

【アクセス】

●京成電鉄松戸線をご利用の場合

鎌ヶ谷大仏駅より京成バス千葉ウエスト（北総白井病院行き）で約 13 分。

「北総白井病院」バス停で下車、すぐ

●北総線をご利用の場合

白井駅より京成バス千葉セントラル（旧ちばレインボーバス）（西船橋駅行き）で約 10 分。

「八木が谷」バス停で下車、徒歩 1 分。

【併設医療機関のご案内】



医療法人社団　東光会
介護老人保健施設　船橋ケアセンター
〒274－0801
千葉県船橋市高野台5－741－6
TEL:047－449－7007



北総白井訪問看護ステーション
〒270－1431
千葉県白井市根331－2
TEL:047－498－1088